学校番号	２１５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選古典探究」　（大修館書店）						
副教材等	「新成古典３ｽﾃｯﾌﾟｵﾘｼﾞﾅﾙ問題集（尚文出版）、「新版日本文学史必携」（第一学習社）、「新精選古典文法」（東京書籍）、「key&point 古文単語３３０」（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。

・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自 身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（1）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対 する理解を深めることができるようにする。

（2）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝 え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（3）言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたり読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要 な国語について、その特質を 理解し適切に使っている。「書くこと」,「読むこと」の各領 域において，生涯にわたる社会生 活における他者との関わりの中で 伝え合う力を高め、自分の思いや 考えを広げたり深めたりしている。 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値へ の認識を深めようとしていると ともに、言語感覚を磨き、言葉 を効果的に使おうとしている。	生涯にわたる社会生活に必要 な国語について、その特質を 理解し適切に使っている。 「書くこと」,「読むこと」の各領 域において，生涯にわたる社会生 活における他者との関わりの中で 伝え合う力を高め、自分の思いや 考えを広げたり深めたりしている。 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値へ の認識を深めようとしていると ともに、言語感覚を磨き、言葉 を効果的に使おうとしている。	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を 理解し適切に使っている。「書くこと」,「読むこと」の各領 域において，生涯にわたる社会生 活における他者との関わりの中で 伝え合う力を高め、自分の思いや 考えを広げたり深めたりしている。 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値へ の認識を深めようとしていると ともに、言語感覚を磨き、言葉 を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文法事項を理解できているかを確認し、作品の主題について考え、述べる ［教材］ 「伊勢物語」	a:本文における文中での和歌の意味を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開など について叙述を基に的確に捉えるとともに、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができ る。 c:進んで文章全体を整え、今までの 学習を生かして問いに対する自分の考えを客観的に述べ、他者の意見を踏まえながらよりよいものにしようとして いる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート
	古典を現代の言葉で書き換える ［教材］ 「枕草子」 「方丈記」	a:語句の意味は多層的であり、複数を持つことを理解している。 b[話／聞]:文章の内容や構成、展開など について叙述を基に的確に捉えるとともに、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができ る。 c:進んで文章全体を整え、今までの 学習を生かして問いに対する自分の考えを客観的に述べ、他者の意見を踏まえながらよりよいものにしようとして いる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート
2学期	漢文についての句法を理解するとともに、人物の描かれ方に着目して内容を味わう ［教材］ 「史記」 「大鏡」	a:作者の思考について考え、それを自分にひきつけて考えることができている。。 b[書]:文章の内容や構成、展開など について叙述を基に的確に捉えるとともに、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができ る。 c:進んで文章全体を整え、今までの 学習を生かして問いに対する自分の考えを客観的に述べ、他者の意見を踏まえながらよりよいものにしようとして いる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート
	敬語の知識をもとに、本文の意味を理解する ［教材］ 「源氏物語」	a:登場人物の背景や、人物間のつながりにおける物語の構想、転換を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開など について叙述を基に的確に捉えるとともに、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができ る。 c:進んで文章全体を整え、今までの 学習を生かして問いに対する自分の考えを客観的に述べ、他者の意見を踏まえながらよりよいものにしようとして いる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート
3学期	和歌、短歌、俳句、詩の表現について考え、お互いの解釈を比較する ［教材］ 「古今和歌集」など 「更級日記」	a:定型である和歌がもつイメージのひろがり b[話／聞]:文章の内容や構成、展開など について叙述を基に的確に捉えるとともに、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができ る。 c:進んで文章全体を整え、今までの 学習を生かして問いに対する自分の考えを客観的に述べ、他者の意見を踏まえながらよりよいものにしようとして いる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数　・話すこと／聞くこと …　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間